

変形性股関節症で後方手術を受けられる患者様へ

※この予定表は、おおよその目安です。患者様の状態により予定が変更になる場合がありますので、ご了承下さい。
なお、わからない事がありましたら遠慮なくスタッフにご相談下さい。

主治医 _____
受け持ち看護師 _____
担当理学療法士 _____

様 ID: _____

	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	入院日	入院2日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院9日目	入院12日目	入院16日目	入院22日目	入院23日目
		手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後7日目	術後10日目	術後14日目	術後20日目	退院日
治療目標	手術に対する心身の準備ができる		痛みのコントロールができる 手術後感染なく経過できる 脱臼せずに過ごすことができる									
治療	手術前日又は金曜日にて麻酔科で術前診察があります 手術をする足の毛を剃りま 日常生活動作についてのDVDを見ます	手術衣に着替えます 手術をする足の消毒をします	深部静脈血栓症予防の 為、足に弾性ハイソックス とマッサージの器械を 付けます 患部を冷やします(適宜)	血栓予防の器械を止 めます			防水のテープ に交換します 日常生活動作 についての DVDを見ます			抜糸予定 日常生活動 作についての DVDを見ます	理学療法士 による普通風 呂入浴練習を 行います	
検査	輸血のある方は採血がありま す			血液検査			血液検査		血液検査		血液・尿検査	
薬剤	持参された薬剤を確認します 中止している薬があれば確 認をします アルコール消毒薬のアレル ギーテストを行います	朝の内服薬は麻酔医 の指示に従います 麻酔医の指示で筋肉 注射がある方もいま す	痛みがある場合は鎮痛 剤を使用します 点滴が翌朝までありま す 抗生剤の点滴がありま す	抗生剤の点滴があり ます(1日3回) 内服薬が再開になり ます		抗生剤の点滴が あります(朝・夕) 血栓予防の注射又 は内服をします						
生活動作 リハビリ	リハビリ室で術後プログラ ムの説明と退院後の自宅の調 整の説明があります		ベッド上安静(水平位)で 寝返りは看護師が介助 します	ベッドの背もたれを起こ します 理学療法士にて午後 から端座位・立位・歩 行器での歩行を始め ます ベッドの端に足をおろして 腰掛けます	病棟では歩行器を使いま す 平行棒歩行訓練			杖歩行練習		階段昇降練習	杖歩行 屋外歩行練習	
清潔	入浴	起床後、洗面・歯磨き・ 髭剃りをすませます 入れ歯は外して下さい	起床時と就寝時に洗面の タオルをお渡しします	看護師の介助で身体 を拭いて、病衣に着替 えます		身体を拭くタオルをお渡しま す。また防水テープに変わ ったら、シャワー浴も可 能です。前かがみになれ ないので、下半身はスタッ フが介助します。(3回/ 週)				普通風呂入浴		
排泄	午後から洗腸をします		手術中に尿の管が入 ります		尿管を抜きます 歩行器でトイレに行く ことができます							
食事	普通食です 手術前日の夕食まで食 事ができます	指示の時間から飲ん だり食べたりできます	看護師が腸の動きを確 認後、飲水ができます	朝食はお粥で昼食か ら普通食です								
説明	麻酔科医が麻酔について 説明します 主治医が治療・手術の 流れについて説明しま す 看護師が入院生活につ いて説明します		医師より手術後の説 明があります	禁止肢位について説 明します		下肢の拭き方の説明 をします			退院についてお聞き します(自宅か転院)			次回受診日の説 明
その他	必要提出書類 (入院誓約書・入院診 療計画書・麻酔問診表 ・手術同意書・病衣申 込書など)											